

令和4年10月6日

保護者の皆様

鈴鹿市立旭が丘小学校
校長 川北 浩司

弾道ミサイル発射によるJアラート作動時の対応について

仲秋の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は本校（園）の教育活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

さて、10月4日、北朝鮮から弾道ミサイルが発射され、日本上空を通過しましたが、今後もミサイルの発射が懸念されております。

ミサイル発射によりJアラートが作動し、本県に緊急情報が伝えられた場合、学校（園）では下記のように対応しますので、ご理解いただくとともにお子様の安全確保にご協力いただきますようお願いいたします。

記

1 Jアラート（全国瞬時警報システム）とは

国から緊急情報を瞬時に伝えるシステムで、ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、防災行政無線で特別なサイレン音とともに身の安全の確保を促すメッセージが流されます。また、携帯端末に緊急速報メール（エリアメール）で緊急情報が伝えられます。

2 避難について

（1）登園・登校前

- ① 自宅を出るまでに、Jアラートが作動した場合は、以下の対応をとり、学校（園）から登校（園）の連絡があるまでは、各家庭で避難し待機する。
- ② ミサイル通過後の登園・登校に関する連絡は、その時の情報を元に判断し、学校（園）からの配信メール等で連絡をします。

<対応>

ア 屋外にいる場合

- ・近くの**建物**の中に避難する。
- ・近くに**適当な建物がない**場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。

イ 屋内にいる場合

- ・爆風で壊れた窓ガラスなどで被害を受けないよう、**できるだけ窓から離れる**。可能であれば、窓のない部屋へ移動する。

(2) 登園中・登校中

登園・登校が始まっている最中に「ミサイル発射情報・避難の呼びかけ」があった場合は、以下の対応をとり、ミサイル通過及び海域に落下後は、学校（園）に避難をする。学校（園）では登校（園）状況を確認し、メール配信により保護者にお知らせします。

<対応>

- ・近くの**頑丈な建物**に避難する。
- ・近くに**適当な建物がない場合は**、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。

(3) 降園中・下校中

降園・下校中に「ミサイル発射情報・避難の呼びかけ」があった場合は、以下の対応をとり。

学校（園）からは、安全に降園・下校ができたのか安否確認を行います。外出中の保護者はできる限りご自宅に戻っていただき、お子様が無事下校できたかを確認してください。

<対応>

- ・学校へ数分で戻れる範囲にいる場合は、直ちに学校（園）に戻り、校舎内に避難する。
- ・学校から離れた通学路上にいる場合は、近くの**頑丈な建物**に避難する。
- ・近くに**適当な建物がない場合は**、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。

(4) 保育中・授業中

教員の指示により、直ちに校舎内などに避難をします。

(5) その他

近くにミサイルが落下した場合

① 屋外にいる場合

口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。

② 屋内にいる場合

換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

※ テレビ・ラジオ・インターネットなどを通じて情報の収集に努めてください。
また、行政からの指示があればそれに従って、落ち着いて行動してください。

詳しくは、国民保護ポータルサイト (<http://www.kokuminhogo.go.jp/>) をご覧ください。